

平成29年度

# 武雄河川事務所予算概要

記者発表資料

平成29年4月

国土交通省九州地方整備局  
武雄河川事務所

【問い合わせ先】

武雄河川事務所 TEL) 0954-23-5151(代)

技術副所長 すぎまち ひであき 杉町 英明 (内線204)

技術副所長 いしはし ひろし 石橋 浩 (内線205)

工務課長 かしわぎ ひろし 柏木 弘志 (内線311)

武雄河川事務所HP <http://www.qsr.mlit.go.jp/takeo/>

## 武雄河川事務所 平成29年度の事業費

### 1. 全体事業概要

国土交通省武雄河川事務所は、佐賀県内の一級河川のうち嘉瀬川、六角川、松浦川の整備・管理、及び嘉瀬川ダム、厳木ダム、佐賀導水の管理等を担当しています。

これらの河川は、社会生活を潤し自然を育んでいますが、時には災害を引き起こし大変な脅威となることがあります。

武雄河川事務所では、災害から住民の皆様の生活と地域の経済活動を守るために、自然環境に配慮しつつ河川の整備を行っています。

### 2. 平成29年度予算

(単位：百万円)

予算区分・費目		① 平成29年度 当初予算	③ 平成28年度 当初予算	[①/③] 対前年度比
嘉瀬川	一般河川改修事業	250	150	167%
	工作物関連応急対策事業	40	115	35%
	総合水系環境整備事業費	1	1	100%
	計	291	266	109%
六角川	一般河川改修事業	568	494	115%
	工作物関連応急対策事業	202	120	168%
	計	770	614	125%
松浦川	一般河川改修事業	229	209	110%
	工作物関連応急対策事業	14	81	17%
	総合水系環境整備事業費	124	30	412%
	計	367	320	115%
筑後川	河川総合開発事業費（城原川ダム）	341	81	421%
	計	341	81	421%
合計	一般河川改修事業	1,047	853	123%
	工作物関連応急対策事業	256	316	81%
	総合水系環境整備事業費	125	31	402%
	河川総合開発事業費	341	81	421%
	計	1,769	1,281	138%

※本表は、工事諸費を除いている

かせがわ かせがわ とくまちく  
嘉瀬川水系嘉瀬川 徳万地区 河川改修事業

～ 堤防整備による治水安全度の向上 ～

事業の目的

嘉瀬川下流部の佐賀市徳万地区は、所定の堤防断面（幅）が確保できておらず洪水時には堤防決壊の可能性が高い地区です。

このため、当該箇所において所定の堤防断面を確保し、治水安全度向上を図ります。

事業の概要

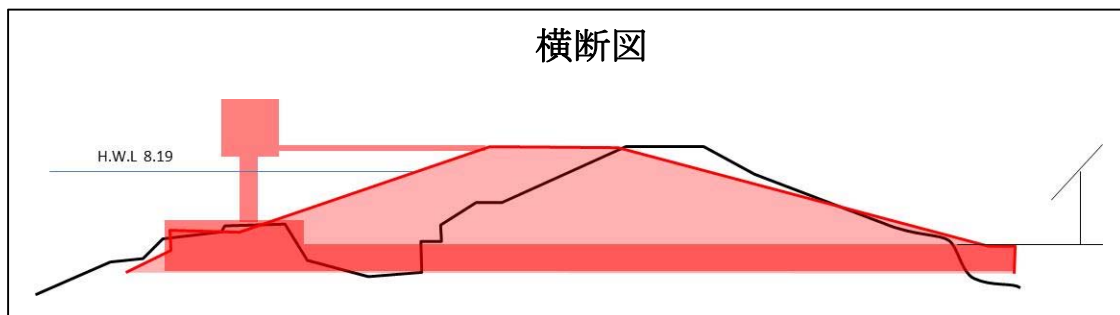
場 所 : さがしとくま  
佐賀市徳万地区

予 定 工 期 : 平成28年度～平成29年度

平成29年度  
実 施 内 容 : 堤防拡幅にともなう樋管改築（1基）を実施



横断図



かせがわ かせがわ にいじちく  
嘉瀬川水系嘉瀬川 尼寺地区 河川改修事業

～ 堤防整備による治水安全度の向上 ～

事業の目的

嘉瀬川上流部の佐賀市尼寺地区は無堤地区であり、平成22年7月出水時には浸水被害が発生している。また、想定氾濫区域内に人口・資産が集中する佐賀市中心市街部を抱えている。  
そのため、災害時には甚大な被害が懸念されることから、無堤箇所の築堤を行い、流下能力向上を図ります。

事業の概要

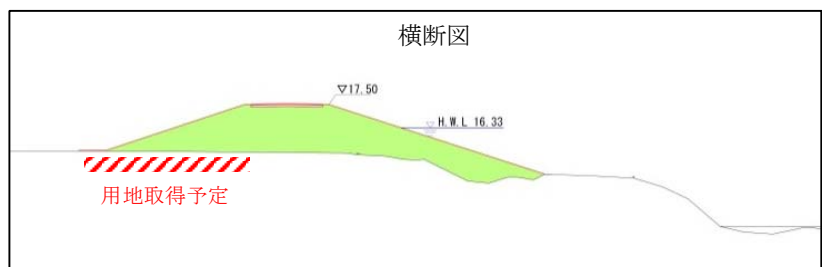
場 所 : さがしにいじ  
佐賀市尼寺地区

予 定 工 期 : 平成29年度

平成29年度  
実 施 内 容 : 用地取得予定



H22.7.14 浸水被害



ろっかくがわ ろっかくがわ ふくどみちく  
**六角川水系六角川 福富地区 河川改修事業**

～ 高潮堤防整備による治水安全度の向上 ～

**事業の目的**

昭和60年の高潮被害を契機に、六角川河口部の高潮堤防は一連概成しましたが、本地区は老朽化した樋管が存在することから暫定整備となっており、高潮に対して安全度が低い状態でした。

このため、樋管の改築及び高潮堤防整備を実施することにより、高潮堤防として一連の効果を発揮させ、治水安全度の向上を図ります。

**事業の概要**

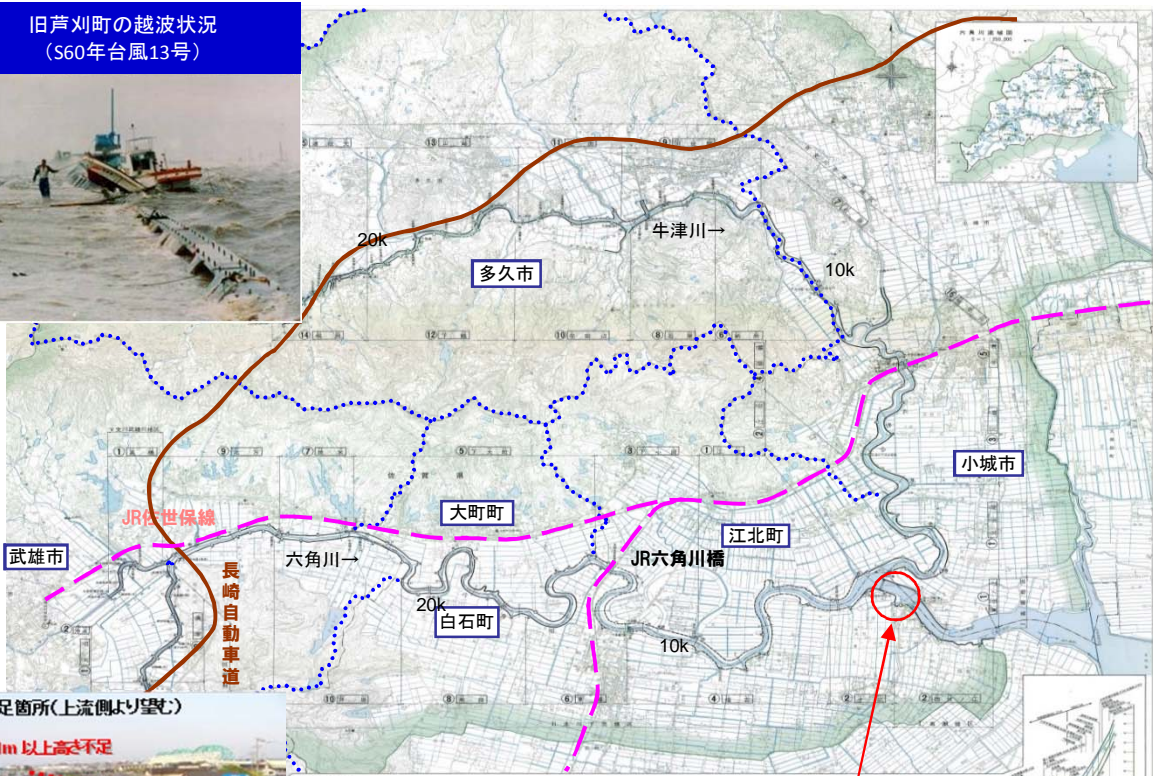
場 所 : きしまぐんしろいしちようふくどみ  
杵島郡白石町福富地区

予 定 工 期 : 平成27年度～平成29年度

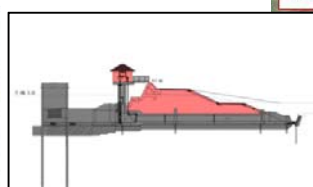
平成29年度  
実 施 内 容 : 樋管改築（1基）を継続、旧樋管撤去を実施



旧芦刈町の越波状況  
(S60年台風13号)



凡 例  
■ 平成28年度まで  
■ 平成29年度  
■ 平成30年度以降



まつらがわ とくすえがわかりゅう  
**松浦川水系 徳須恵川下流地区 河川改修事業**

～ 築堤による治水安全度の向上 ～

**事業の目的**

松浦川流域は、洪水に対する安全度が低く、平成2年7月出水、平成18年9月出水により、度々洪水被害を被っています。  
このため、当該箇所において築堤を実施することにより、治水安全度の向上を図ります。

**事業の概要**

場 所 : 唐津市<sup>どい</sup>土井、<sup>いしし</sup>石志、<sup>ちちか</sup>千々賀地区

予 定 工 期 : 平成29年度

平成29年度  
実 施 内 容 : 築堤、用地補償を実施

○出水時被害状況(H18.9出水)



# 河川の維持管理事業

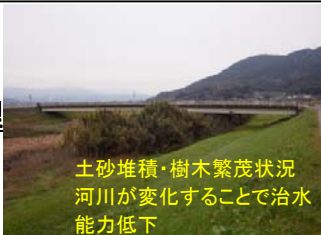
## 事業の目的

武雄河川事務所では、嘉瀬川、六角川、松浦川の3水系を管轄し、その堤防延長は約270km、樋管・水門・堰・排水機場等河川管理施設約270施設を管理しており、治水、利水、環境を目的として、河道、堤防、施設、流水、空間の管理を実施します。

## 事業の概要

- ①河道管理：土砂堆積や深掘れ、樹木繁茂などの河川の変化を把握し、治水能力が低下しないように河道を管理します。
- ②堤防管理：堤防は古くから築造され、質・強度ともに不均一のため、定期的に巡視や点検を行い、異常の早期発見に努めます。
- ③施設管理：洪水時に堰、水門、排水機場等の操作を実施するとともに、定期的な点検や補修を行い、確実に機能発揮できるように施設を管理します。
- ④流水管理：安全で安定した水利用と環境を維持するため、河川流量や水質を監視します。また、河川にオイル等が流出した場合は、関係機関と連携し、速やかに回収します。
- ⑤空間管理：地域住民が安全・快適に利用できるように定期的に巡視し、状態監視を行います。また、環境維持のためゴミ拾いや外来種の駆除等を地域住民と連携して行います。

### ①河道管理



### ②堤防管理



### ③施設管理



### ⑤空間管理



### ④流水管理



# 嘉瀬川水系河川工作物関連応急対策事業

## 事業の目的

本事業は、耐用年数が超過している河川構造物（樋管、水門、排水機場）機械設備の機器更新等の修繕を実施し、機械設備の機能向上を図ります。

## 事業の概要

平成29年度実施分

水系名	主な河川工作物関連応急対策事業の内容
嘉瀬川水系	● 錠無排水樋管（扉体をステンレス製へ更新）
	● ハノ坪排水樋管（扉体をステンレス製へ更新）

## 代表的な実施内容



## 排水樋管全体

扉体



扉体  
(既設塗装劣化、  
腐食状況)



整備後のイメージ  
(ステンレス化による塗替及び補修等の維持費の削減)



# 六角川水系河川工作物関連応急対策事業

## 事業の目的

本事業は、耐用年数が超過している河川構造物（樋管、水門、排水機場）機械設備の機器分解整備及び更新等の修繕を実施し、機械設備の機能向上を図ります。

## 事業の概要

平成29年度実施分

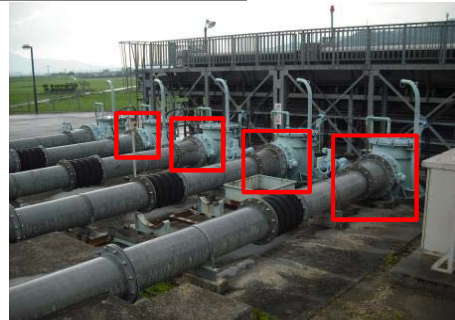
水系名	主な河川工作物関連応急対策事業の内容
六角川水系	●池田川排水機場主ポンプ設備修繕工事（インペラ取替、分解整備、ケーブル交換）
	●白石水門塗替塗装工事（扉体の塗替塗装）
	●白石水門ゲート設備修繕工事（水密ゴム取替）
	●六角川管内樋門樋管機械設備修繕工事（開閉装置更新）

## 代表的な実施内容

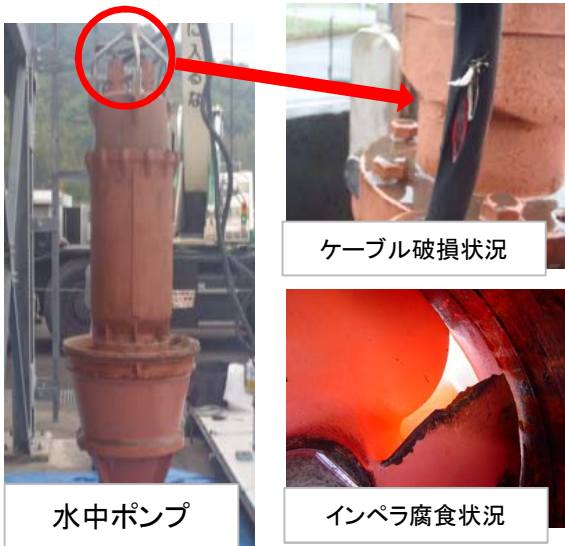
### 池田川排水機場全景



### 主ポンプ



### 水中ポンプ



### 主ポンプ分解整備後のイメージ



# 松浦川水系河川工作物関連応急対策事業

## 事業の目的

本事業は、耐用年数が超過している河川構造物（樋管、水門、排水機場）機械設備の機器更新等の修繕を実施し、機械設備の機能向上を図ります。

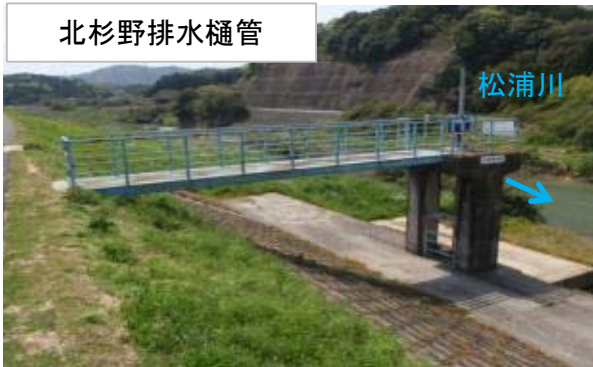
## 事業の概要

平成29年度実施分

水系名	主な河川工作物関連応急対策事業の内容
松浦川水系	●北杉野排水樋管外6箇所（管理橋更新）

## 代表的な実施内容

北杉野排水樋管



管理橋正面



管理橋手摺



手摺高不足(0.9m)



床板上部の発錆

更新イメージ



手摺高1.1m確保



角形鋼管による標準構造  
塗装ではなく溶融亜鉛メッキとする

まつうらがわ まつうらかわ かこうぶ  
**松浦川水系松浦川 河口部地区 総合水系環境整備事業**

**事業の目的**

松浦川河口部は、唐津城や虹ノ松原周辺を”水辺の回廊ゾーン”と位置付け、「水辺を身近に感じる空間として、市民の暮らしやまちに潤いをもたらす役割」が求められている。

当該区間周辺は、地域住民や観光客にゆとりと潤いを与える“松浦河畔緑地”として遊歩道や緑地が整備されており、多くの家族連れや観光客が訪れる場所であるが、整備予定箇所は川沿いに家屋などが建ち並び川沿いの通路もなく水辺に近づきにくい状態となっている。

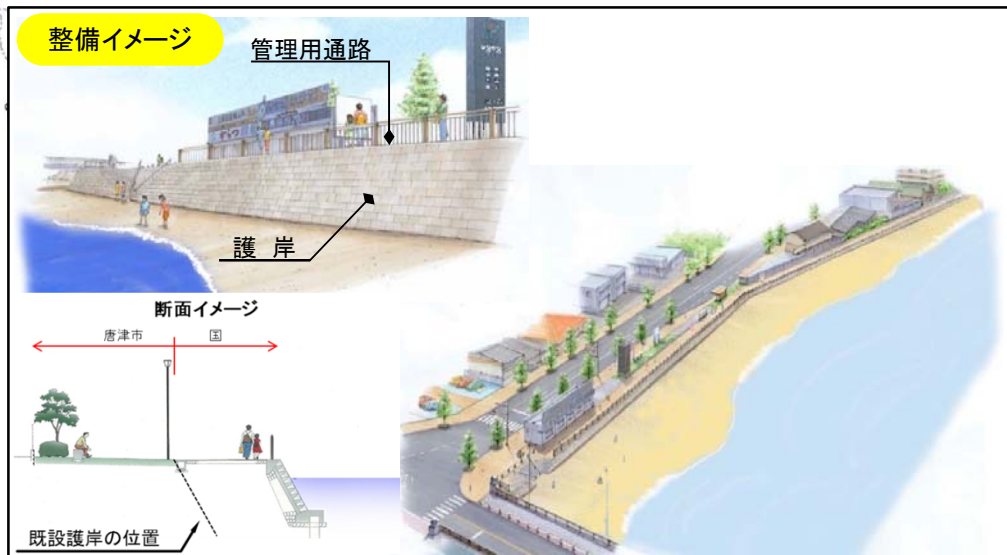
唐津市が「かわまちづくり支援制度」に申請し、平成27年3月に登録されたことなどを踏まえ、国土交通省において河川利用上の利便性や水辺に近づく際の安全性を確保するための管理用通路、護岸等の整備を実施します。

**事業の概要**

場 所 : 佐賀県唐津市河口部地区

予 定 工 期 : 平成27年度～

平成29年度  
 実 施 内 容 : 管理用通路、護岸工



# 厳木ダム・嘉瀬川ダムの運用・維持・管理を適切に行います

## 厳木ダム

### ◆事業の概要

厳木ダムは、洪水調節、流水の正常な機能の維持、水道用水、工業用水の補給及び発電を目的とする多目的ダムです。

### ◆事業の目的

#### ①洪水調節

(ダム地点の計画高水流量 660m<sup>3</sup>/sの内、520m<sup>3</sup>/sの調節を行う。当面は、下流の流下能力に合わせて調節する)

#### ②流水の正常な機能の維持(下流河川の流水の正常な機能の維持を図る)

#### ③水道用水(唐津市、多久市に対して、1日最大 32,000m<sup>3</sup>の取水を可能にする)

#### ④工業用水(唐津市の工業用水として、1日最大 10,000m<sup>3</sup>の取水を可能とする)

#### ⑤発電(天山揚水式発電所(九州電力株)において、最大出力60万KWの発電を行う)

### ◆平成29年度の予定

管理設備の点検整備、水文観測、フォローアップ調査(河川水辺の国勢調査等)、流木処理等



## 嘉瀬川ダム

### ◆事業の概要

嘉瀬川ダムは、洪水調節、流水の正常な機能の維持、かんがい用水や都市用水の補給及び発電を目的とする多目的ダムです。

### ◆事業の目的

#### ①洪水調節

(ダム地点の計画高水流量 2,200m<sup>3</sup>/sの内、1,370m<sup>3</sup>/sの調節を行う。当面は、下流の流下能力に合わせて調節する)

#### ②流水の正常な機能の維持(下流河川の流水の正常な機能の維持と増進を図る)

#### ③かんがい用水(国営筑後川下流土地改良事業(佐賀西部地区:4市3町)に対し、最大8.84m<sup>3</sup>/sの用水を補給する)

#### ④都市用水(佐賀市に対し、1日最大2,000m<sup>3</sup>(最大0.023m<sup>3</sup>/s)の水道用水の取水を可能とする。また、王子マテリア株に対し、1日最大3,000m<sup>3</sup>の工業用水の取水を可能とする)

#### ⑤発電(嘉瀬川発電所(九州電力株)において、最大出力2,800kwの発電を行う)

### ◆平成29年度の予定

管理設備の点検整備、水文観測、フォローアップ調査(河川水辺の国勢調査等)、流木処理等



# 城原川ダム事業の基礎調査を継続します

## ◆事業の概要

- 1) 概要：城原川の日出来橋地点において、河川整備基本方針に対応した流量690m<sup>3</sup>/sのうち360m<sup>3</sup>/sの流量低減を図ります。
- 2) 河川名：筑後川水系城原川
- 3) 諸元：集水面積42.5km<sup>2</sup>  
洪水調節容量約350万m<sup>3</sup>

## ◆事業の目的

洪水調節

## ◆平成29年度の予定

水理調査、地質調査等の諸調査

■城原川流域図



■空から見た城原川ダム予定地



# 佐賀導水路の運用・維持・管理を適切に行います

## ◆事業の概要

佐賀導水路は、筑後川、城原川及び嘉瀬川を導水路(管路、開水路)で連絡する流況調整河川(総延長：約23km)で、洪水調節、内水排除、流水の正常な機能の維持と増進(河川維持流量及び河川水質浄化用水)、水道用水への補給を目的としています。

## ◆事業の目的

- 洪水調節 (巨勢川調整池は周辺の家屋などの浸水被害及び巨勢川下流部の洪水被害軽減を図る)
- 内水排除 (導水路沿川の8箇所のポンプにより、洪水時に内水被害軽減を図る)
- 流水の正常な機能の維持 (嘉瀬川及び城原川の流況改善及び佐賀市内の水質浄化の導水する)
- 水道用水の確保 (佐賀西部地区4市3町1企業団へ水道用水を補給する)

## ◆平成29年度の予定

佐賀導水施設の運用及び管理施設点検整備、維持管理

■佐賀導水事業位置図



巨勢川調整池の整備効果  
(平成13年7月12日洪水)



国土地理院発行の20万分の1地形図(佐賀北部)を使用。



40年間枯渇していた縫の池



湧水が復活した縫の池